

幻冬舎文庫

『白鳥とコウモリ』 舞台

上 下
の

『白鳥とコウモリ』
東野圭吾
発売中!

二〇一七年十二月一日。港区海岸に止められた車の中で腹を刺された男性の遺体が発見された。被害者は白石健介。正義感が強くて評判のいい弁護士だった。刑事の五代は捜査の二環で、白石の生前、弁護士事務所に通話をかけてきた男、倉木達郎を愛知県三河安城に訪ねる。驚くべきことにその倉木がある日突然、自供をし始める——が。二〇一七年東京、一九八四年愛知を繋ぐ告白が、人々を新たな迷宮へと誘う——。

